



心のまなざし 11月号

令和4年10月31日発行

認定こども園様似町立幼児センター

文化の秋…発表会に向けた活動を楽しんでいた子どもたち～10月の様子～

10月は、季節を先取りしたような寒い日が続き、幼児センター周辺の草木や山々の紅葉する様子に深まる秋を実感していたところ、様似川には冬の使者オオハクチョウが1羽、2羽と飛来し始め、着実に季節が移り変わろうとしています。

幼児センターでは、3～5歳児クラスの発表会へ向けた取組が本格的に始まり、日々の生活や遊びの中で培ってきたことを基本としながら、音やリズムに親しむ身体表現、読み聞かせて友達や保育者と楽しみを共有した絵本を題材とした劇発表などの課題に挑戦します。これらの活動には「のびのびと体を動かし充実感や達成感を味わう」「友達や保育者とイメージを伝え合いながら表現活動を楽しむ」といった育ちの願いを込めながら取組を進めてまいります。11月19日の発表会では、楽しく取り組んだことをのびのびと表現してほしいです。どうぞご家庭におきましては、日々の取り組みの様子についてお子さんのお話に耳を傾けていただきながら、励みとなるエールを送ってくださいますようお願いいたします。



☆音楽に合わせて 身体表現を楽しむ3歳児☆

3歳児クラスでは2曲の遊戯練習を楽しんでいました。保育者の動きをまねて、のびのびと体を動かし笑顔で活動を楽しむ様子は、とてもかわいらしいです。

友達のグループの練習を見合いながら楽しむ様子があり、発表会に対するクラス全体の期待感が膨らんでいることがうかがえました。

☆名作絵本を題材に 劇に挑戦する4歳児☆

4歳児の演目の一つである劇発表は、世代を超えて親しまれている絵本を題材にし、毎日練習に励んでいました。劇で用いる小道具を子どもたちも協力して表現しながら、活動に対する意欲が高まっていました。



☆クラスの特徴を活かした劇づくり(5歳児)☆

今年度の5歳児クラスは、昆虫や生き物への関心が高く、生活や遊びの中で虫取りや飼育を通して興味関心を深まっていました。毎月読み聞かせている月間絵本9月号は昆虫を題材にした物語で、読み聞かせるうちに子どもたちも大好きになったお話でした。クラス担任は、そんな子どもたちの様子を踏まえて劇のテーマに取り上げました。練習では、物語の雰囲気表現できるよう友達や保育者が協働で劇を作り上げていく様子が見られました。





☆町の大きな節目を、
子どもたちの元気いっぱいの踊りで
お祝しました☆

10月1日、様似町開基220年・町制施行70周年記念式典のオープニングとして、4、5歳児クラスの子どもたちがよさこいソーラン踊りを披露しました。町の大きな節目を祝う場で、大好きな踊りを披露でき、会場にお越しの皆様にも大変喜ばれたことは、子どもたちにとっても貴重な思い出となりました。

☆小学5年生稲刈り体験の様子を見学しました☆

地域の産業を知る機会として、5歳児は春に田植え体験を行いました。夏の間生育観察をした稲が収穫の時期を迎え、様小5年生の稲刈り体験に合わせ3～5歳児クラスの子どもたちが見学してきました。小学生が鎌を使って丁寧に稲を刈り取り、縄で束ねる作業を間近で見ることができ、子どもたちの興味も深まっていました。

保育者たちは、かつての教え子たちである小学生の立派な姿に、成長を喜ぶ機会にもなりました。



☆落ち葉の感触を楽しむ0、1歳児☆

図書館前庭まで散歩に出かけた0、1歳児クラスの子どもたちは、落ち葉のじゅうたんの上を歩いて、カシャカシャといった音や踏みしめる感触を楽しんだり、お布団のように落ち葉を体にかけてもらい楽しんでいました。

夏の間ハイハイしていた子どもたちも、靴を履いて歩く事が上手になってきた0歳児。安全に気を配りながら探索活動を楽しんでいます。



☆友達と一緒に、じっくり遊び楽しむ2歳児。☆

5歳児クラスの子どもたちと同様に、昆虫や生き物への関心の高い2歳児。写真左のように園庭の隅で土を掘り返し、ミミズや小さな甲虫の幼虫を見つけては、友達と驚いたり喜びながら楽しい気持ちを通わせています。

室内遊びでは、積木の表現に工夫が見られ、慎重に積み上げること、友達と協力して積み上げようとする様子が見られはじめ、成長を感じることができました。

